



United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)

日本語学校「世界哲学の日」

11月21日(木)12:00より、開倫塾日本語学校において「世界哲学の日」の講演会が開催されました。中谷事務局次長より、開会の挨拶があり、元文部科学省日本ユネスコ国内委員会委員の高尾初江理事より、主催者挨拶。佐野ユネスコ協会熊倉会長にもご臨席賜りました。講師は、森井 香衣(もりい かえ)先生です。「多文化共生について」をテーマに、お話しして頂きました。世界の詩人との交流の中で、平和は、普遍的価値を希求する中で最も貴重なもので、「詩が心と心をつなぐ文学」として、文化に触れられることがとても興味深いと話しておりました。また、ウズベキスタンのマフムジョンクロフ氏の原画「平和を渴望する子供たち」を寄贈して頂きました。



日本詩人クラブ会員

講師 森井 香衣先生



講演会風景



中谷克信事務局次長


 元文部科学省日本ユネスコ国内委員会委員
 開倫ユネスコ協会 高尾初江理事

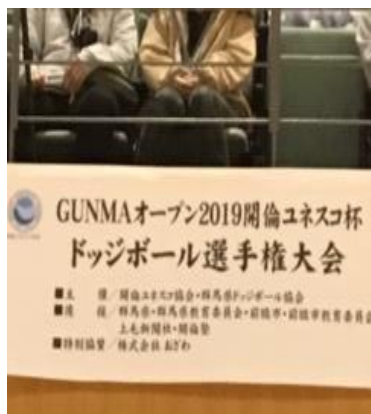
 マフムジョンクロフ氏の原画
 「平和を渴望する子供たち」

GUNMAオープン 2019 開倫ユネスコ杯ドッジボール選手権大会

12月7日(土)8:30より、ALSOKぐんまアリーナ(前橋市関根町800)において、GUNMAオープン2019開倫ユネスコ杯ドッジボール選手権大会が開催されました。長野・群馬・栃木・茨城・福島・神奈川・埼玉・東京の各都県から、予選を勝ち抜いた県代表の精鋭46チーム総勢552名の選手達。審判員、関係者合わせますとその数およそ700名のドッジボール関係者が、群馬県前橋市に集結しました。

林明夫会長より主催者挨拶、来賓祝辞、碓東knightsキャプテンによる元気いっぱいの選手宣誓の後、底冷えするなか、寒さに負けず、46チームの選手たちは、各チームに分かれ、元気に試合に臨んでいました。

開倫ユネスコ協会では、ドッジボールをオフィシャルスポーツとして、これからも応援して参ります。



GUNMAオープン2019
開倫ユネスコ杯ドッジボール選手権大会



碓東knights
キャプテンによる選手宣誓



群馬県ドッジボール協会
吉川 幸一会長(左)と
林 明夫会長(右)



主催者挨拶
開倫ユネスコ協会 林明夫会長



試合風景